

## 令和4年度事業報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

平成25年4月1日に「一般社団法人（非営利型）」へ移行したことに伴い、会の運営や事業活動に対して自主性・公益性・透明性がより強く求められることとなった。

今年度の事業については、事業計画に掲げた「基本原則」に則り、会員企業の恒久的、安定的かつ健全な繁栄に資するため、事業活動の効率化・組織体制の強化を図り「会員にとってより魅力ある法人会」を志向して事業の改善に努めた。

また、法人会本来の「税に関する事業」については高崎税務署並びに関東信越税理士会高崎支部をはじめとする税務協力団体との連携のもと、税務行政の円滑な運営に協力することを目的に会員・役員企業に様々な事業を積極的に展開した。

主な事業の概要は以下のとおり。

### 1、公益事業

#### (1) 税務支援事業

##### ①税務研修・普及事業

高崎税務署ほか関係団体との連携のもと、「改正税法普及説明会」、「決算税務説明会」、「新設法人税務説明会」など、一般の方も対象とする各種税務説明会を開催したほか、広報紙「法人だより」による最新の税務情報の提供、「令和4年度税制改正のあらまし」等の税務に関する小冊子の配布などを行った。

「改正税法普及説明会」、「決算税務説明会」、「新設法人税務説明会」において、全法連と日本税理士会連合会で作成した自主点検ガイドブックおよび自主点検チェックシートを配布するとともに、活用方法とダウンロードの仕方を説明した。

なお、一部の説明会では新型コロナウイルス感染防止の観点から資料配布のみでの対応となった。

##### ②税制提言事業（税制改正に関する提言活動）

税制改正に関する提言活動として会員から寄せられた税に対する意見・要望を取りまとめ「令和5年度税制改正に関する提言」を作成。地元選出の国会議員や地方自治体等に対し要望活動を行った。

##### ③租税教育事業

###### (イ) 租税教室の開催

租税教育推進協議会や高崎税務署と連携し、6月から2月にかけて高崎税務署管内小学校24校、29教室で児童数1,172名を対象に、青年部会員延べ83名が講師となり、租税教室を開催した。

## (ロ) 税に関する絵はがきコンクールの実施

女性部会が中心となり、第14回小学生の税に関する絵はがきコンクールを開催し、高崎税務署管内51の小学校から2,166点の作品が応募された。

また、入選作品等を確定申告会場や管内公共施設等に展示し、税の啓蒙活動に役立てた。

## ④税の広報・啓蒙事業

### (イ) e-Tax・eLTAXの周知広報活動及び普及拡大活動の実施

高崎税務署、群馬県並びに関東信越税理士会高崎支部をはじめとする税務協力団体と連携を図りe-Tax・eLTAXの普及・利用拡大のため、広報紙「法人だより」・ホームページ等を通じての利用に関するPR活動を行った。

### (ロ) 広報紙「法人だより」の発行と配布

広報紙「法人だより」を年4回、各5,600部を、企業、一般市民、関係官庁、関係団体等へ配布し、最新の税務情報等の広報に努めた。

### (ハ) 税を考える週間(11月11日～17日)関連事業

税を考える週間のPRや税の啓蒙のため、高崎税務署、高崎行政県税事務所、関東信越税理士会高崎支部、高崎法人会の役職員27名により、今期はサラリーマンに加え多くの世代が往来する夕方の時間帯の高崎駅中央コンコースにて、税を考える週間PR用ティッシュを2,000個配布した。

### (ニ) 税に関する「ふれあい写真コンテスト」の開催

第一部「税が活かされている場面」60点、第二部「ふれあい・社会貢献」129点、計189点の応募があり、34点の入選作品を確定申告会場に展示し、我々が納めている「税」が社会の中でどう活かしているか、地域社会や納税者へ啓蒙した。

## (2) 経営支援事業

### ①経営支援研修会の開催

各地区会、部会にて、企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的に、会計・経営・労務等を中心とした研修会を開催した。

### ②セミナーDVDレンタルサービスの実施

当会のホームページを申込窓口として、会計・経営・税務・労務等、人材育成、経営全般(タイトル数200以上)についての研修用DVDを無料にてレンタルした。

### ③インターネットセミナーの実施

著名人等を講師とする会計・経営・税務・労務等、人材育成、経営全般(タイトル数300以上)のセミナーを、インターネット上での受講を提供した。

### ④ホームページでの経営支援情報の提供

ホームページにて、経営情報や福利厚生制度の情報、経営支援情報の提供を行った。

## (3) 地域社会貢献事業

### ①社会福祉協議会へタオル、食品を寄贈

女性部会員が持ち寄ったタオルや食品を、管内の社会福祉協議会を通じ寄贈した。

## ②公開講演会の開催

地域社会への貢献等を目的に、杉本昌隆氏を講師にお招きして「師匠が語る。藤井聡太という才能」と題した公開講演会（開催月：11月、聴講者：74名）を開催。

## ③その他

地域社会への貢献等を目的に、各地区会で地元イベント時での租税の啓蒙活動、下期研修会として2月にロシアのウクライナ侵攻から1年、情勢に詳しい廣瀬陽子氏をお招きした公開講演会の開催、その他地域の清掃活動、イベント等への協賛につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった事業もあった。

## 2、共益事業

### （1）会員支援事業

#### ①研修会・交流会等の開催

本会・青年部会・女性部会・各地区会が、それぞれ、異業種交流・会員相互の交流を目的とする研修会・交流会の開催については、新型コロナウイルス感染拡大で会食を伴う交流会は実施を見合わせたが、日程の変更や内容の見直しなどにより、ゴルフ大会やボウリング大会、高崎税務署の協力を頂いた「インボイス制度説明会」などは実施した。

#### ②優良経理担当者表彰

会員企業の経理担当者等を顕彰するため、会員企業より推薦のあった従業員の表彰を行った。

#### ③ネットバンキング会員割引サービス・法人会融資制度

会員企業支援とe-Taxの普及を目的に、e-Tax利用を目的としたインターネットバンキング新規利用者が受けられる割引サービスを、提携した金融機関のご協力を得て行った。

また、会員企業支援を目的に県内の金融機関の協力のもと、法人会会員向けの融資制度を展開した。

#### ④厚生制度推進

会員企業の安定的な経営と経営者及び従業員の個人保障を目的として、今期においては全国大会を向える契機として大型総合保障制度役員加入目標を掲げ、厚生委員会と受託会社が協働して各種の「法人会福利厚生制度」の普及と推進を行った。

その他、会員企業支援を目的に「生活習慣病検診」を実施した。

### （2）会員増強事業

組織の強化と法人会活動の安定的運営を目的として、本会・地区会・支部・部会が中心となり、関係当局、関東信越税理士会高崎支部等の協力をいただき、今期は特に全国大会を向える契機として、例年の会員増強月間を加速させ会員増強に取り組んだ。

その結果、令和4年12月末会員数は、4,130社（前年同期比+71社）加入率42.3%（前年同期比0.9%増）であった。同年6月末会員数との比較では、99社増となった。

### 3、会議等の開催状況

会議名	開催日	備考
正副会長会議	令和4年 4月 26日	定時総会協議
	令和4年 7月 15日	理事会内容確認及び各種協議
	令和4年 11月 2日	全国大会に向けた協議
正副会長・部会長会議	令和5年 1月 18日	事業経過確認及び各種協議
正副会長・地区会長会議	令和4年 7月 15日	全国大会に向けた協議
理事会	令和4年 5月 9日	令和3年度決算承認
	令和4年 8月 29日	合同会議、行事予定の報告
	令和5年 3月 24日	合同会議、令和5年度予算承認
総務委員会	令和4年 7月 19日	事業進捗状況確認
	令和5年 2月 13日	定時総会等の検討・確認
研修委員会	令和4年 7月 25日	令和4年度公開講演会事業確認
	令和5年 3月 14日	令和5年度公開講演会講師選定
組織委員会	令和4年 8月 29日	合同会議、会員増強目標依頼
	令和5年 3月 24日	合同会議、会員増強結果報告
広報委員会	令和4年 5月 16日	法人だより185号編集会議
	令和4年 7月 22日	法人だより186号編集会議
	令和4年 10月 26日	法人だより187号編集会議
	令和5年 1月 27日	法人だより188号編集会議
厚生委員会	令和4年 8月 29日	全国大会に向けた制度推進
	令和5年 3月 24日	合同会議、制度商品紹介
活性化委員会	令和4年 7月 21日	ボウリング・ゴルフ大会開催協議
	令和5年 1月 24日	ふれあい写真コンテスト審査
事務局担当者会議	令和4年 7月 26日	事業の進捗・今後の事業
	令和5年 2月 13日	各種書類作成依頼

※合同会議…理事会・組織委員会・厚生委員会合同会議

### 4、その他

令和4年8月29日及び令和5年3月24日の理事会において「代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告」を行い、承認された。